

年 組 名前:

ダチョウ卵 巨大2キ。 南アの農場「過去最大」



重さ2キ超の大きな卵

＝南アルプス市有野

南アルプス市有野の農場施設「南アルプスオーストリッチファーム」で、飼育するダチョウが重さ約2キの大きな卵を産んだ。施設によると、これまで産卵した中で最大。

卵は縦18キ、周囲が46キ、重さ2080キ。今月10日に産卵した。施設では約440羽のダチョウを飼育。年間約800個程度を産卵するが、通常の重さは1300キ、1500キ程度という。

ダチョウの産卵期は2～9月で、寒冷期を迎えるといひな鳥が育

たないため、8月末までにふ化作業を終了。以降は食卵として販売している。今回の卵は輸送する箱に入らないため、販売せず冷蔵保存している。

中島睦仁農場長(62)は「今年の猛暑で夏バテしやすいダチョウが、こんなに大きな卵を産んでびっくりした。殻を保存しておきたい」と話している。施設で飼育したダチョウの肉は、市ふるさと納税の返礼品にもなっている。

〔井村賢紳〕

(2024年9月27日付 山梨日日新聞 20面)

【 記事を先生や家族に読んでもらうか、自分で読んだ後に、答えてください 】

問1 南アルプス市の農場施設で飼育するダチョウが、これまで産卵した中で最大の卵を産みました。

その卵の大きさと重さを答えてください。

・縦: ・周囲: ・重さ:

問2 この農場施設では、ダチョウを何羽飼育し、年間で何個を産卵しますか。

・飼育数: 約 羽 ・産卵数: 約 個

問3 ダチョウが産卵する時期を答えてください。

・ から